

to Advance Knowledge
for Humanity

The University of Aizu

企画 朝日新聞社メディアビジネス局
制作 AERA&BKK教育編集部

広告特集



アメリカ出身のマイケル・コーエン先生による、3Dモデリングの演習授業。3人の大学院留学生アシスタントが学生をフォローする



会津大学

ピュータシステム③コンピュータ・ネットワークシステム④応用情報工学⑤ソフトウェア・エンジニアリングという五つの専門領域が設定されている。3年から配属される研究室では教員1人に対して、学生は多くても4人ほど。そこで、人工智能、ロボット、宇宙、サイバーセキュリティといった最先端分野の研究に専心できる。

正規の授業とは別に、1年から参加できる、各研究室が開く「課外プロジェクト」にも特色がある。その一つが、「ACM国際大学対抗プログラミングコンテスト」に出場する、という

内選アジア地区予選を突破したものだ。2016年、17年は世界大会へと駒を進めた。「ベンチャー体験工房」は2年から受けられ、地域企業と連携し新商品開発などを疑似体験できる。こうした経験から、在学中に起業する学生も出てきた。大学発ベンチャーの数は18社に上る。

会津で育まれる 「真の国際人」

特徴的な英語教育や専門教育が評価され、14年には文部省による「スーパー・グローバル大学」に採択された。その取り組みの一環として、来年度から完全4学期制に移行する。短期集

中型で教育効果を高めることや、留学をしやすくすることなどが狙いだ。大学院も4学期制のため、学部生が大学院の授業に参加しやすくなる効果もある。

一層の国際化を目指し、留学生の受け入れも増やす。日本人学生が、卒業に必要な全教科を英語で履修することも可能になつた。昨年度は米シリコンバレーに研修拠点を開設し、学生を派遣した。富崎学部長は力を込めて言う。

「異文化に接することで、自分の人間性や技術が世界に通用するのか確かめてほしい。会津大学は眞の国際人を育むための環境を提供していきます」

The University
of Aizu

時代を先取りして
海外から高い評価

コンピュータ理工学部のみからなる会津大学。「人類の平和と繁栄に貢献する発明と発見を探求」を目標に、インターネット黎明期の1993年に開学した。そんな会津大学が今春、一躍注目される出来事があつた。イギリスの教育専門誌「タイムズ・ハイヤー・エデュ

「これまでの我々の教育が評価されたのですから、喜ばしいことです」

富崎敏明学部長の言葉から、順位が望外の結果ではないとわかる。その教育の根底にあるものは何か。

コンピュータ理工学の基礎となるのは、さまざまな問題を解く手順であるアルゴリズムだ。そのアルゴリズムを基にしたソフトウェアとハードウェアの

「3要素」が一体となり、コンピュータ理工学を構成している。

生を受けられるのが「3種の神器」だ。一つは、アルゴリズムの開発に必要な「数学力」。次に、実際にソフトウェアなどを作る「プログラミング力」。そして、最新の情報にアクセスする「英語力」。数学とプログラミングにかかる授業の充実はもちろんだが、理系大学として類を見ないのが、徹底した英語教育だ。

HEのランキングではこの「国際性」も高い評価を受けた。英語での授業が多く、卒論の執筆・発表も英語で実施する。

カリキュラムは、アメリカのコンピューター関係の学会が示す国際標準に沿って作成。「会津大学で学んだ知識は、世界中どこでも通じるということ」と、富崎学部長は胸を張る。学生が希望する進路に応じて、①コンピュータ・サイエンス②コン

開学当初から教員を広く海外に求め、現在の外国人教員は全体の4割にも及ぶ。また、大学院生は4分の1が留学生だ。T

HEのランクインではこの「国際性」も高い評価を受けた。英語での授業が多く、卒論の執筆・発表も英語で実施する。

カリキュラムは、アメリカのコンピューター関係の学会が示す国際

人にまっすぐ。

Osaka Kyoiku University

企画 朝日新聞社メディアビジネス局
制作 AERAムック教育編集部

広告特集



夕陽丘高校校長の熱烈なラブコールで箱崎雄子准教授（写真右）の出前授業が実現した

イメージしてもらわなければ」と、構想から深く関わった同大の中西正人理事は話す。最も力を注ぐのが、教員を志す高校生向けの育成プログラム「教師にまっすぐ」だ。4カ月間にわたり、参加生徒約60人に、大学の模擬授業や「理想の先生像」についてのグループワークを実施。教育をテーマにした研究発表会も高校生自身が行う。中西理事によると、「昨年のプログラムに参加した高校生の約8割が、『教師になりたい気持ちが強くなつた』と答えてくれました」

また、交流プログラムを支える現役学生たちの存在も大きい。コンソーシアム加盟高校から同大に進んだ約100人が「大教大キューピッド」を結成。母校を訪問して大学生活を紹介したり、オープンキャンパスに後輩を招き案内したりする。「大學生と触れ合えてうれしかった」とありました。



出前授業に積極的に参加する高校生たち

教員志望の高校生を、大学で立派に育てて、高校の教育現場へ送り返す——。大阪教育大学は、定期的に、若手教員向けに生徒指導や授業力向上をテーマとした教師塾を開いている。

幼稚園と小学校、小学校と中学校、中学校と高校で、学校種間の接続における問題への対応力を育てるのが、大きな目的です。また、本学には、教員養成課程ばかりでなく、人間科学や芸術、スポーツなどのリバーラル教育を行なう「教養学科」がありました。同学科は、従来の8専攻を「教育心理学」「健康安全科学」「理数情報」「グローバル教育」「芸術表現」「スポーツ」「科学」の6専攻に集約し、「教育協働学科」に生まれ変わりました。この新しい学科では、教員と多様な専門性を持つ職員が、学校内で二つのチームとして連携する、いわゆる「チーム学校」の中心となる人材の育成を目指します。

大阪府教育長を4年務めた経験を持つ中西正人理事

Student's Voice

礼節重んじるバスケ部で活躍 プロの世界にも挑戦

教育部教養学科 芸術専攻4年生 土屋時生さん

1年生からバスケットボール部に所属し、昨年には、プロバスケBリーグの西宮ストークスに特別指定選手として入団。学生生活とプロ活動を両立してきました。Bリーグがオフの今は、プロの世界で得たものをバスケ部に還元すべく、柏原キャンパスの体育館で週5日、練習に励んでいます。大教大バスケ部は、選手の多くが教員志望であるためか、「礼儀や挨拶を重んじるきちんとしたチーム」と評判です。大事な大会では、審判を補佐し、点数や試合時間を管理するテーブルオフィシャルズを務めることもあります。また、教育実習を終えた選手の後輩への指導が、格段に上手になっていると感じることも。歴代の先輩が培ってきた大教大らしさを、今後も受け継いでいきたいです。



夢を広げたフィンランド留学 幼小中高の教員免許を目指す

大学院教育学研究科 英語教育専攻1年生 山本絢子さん

幼稚園教諭に憧れ、幼稚教育で有名な大教大教育学部へ進学。学部生のうちに幼小の教員免許を取り、今は大学院で、中高の英語の教員資格を目指しています。進路を変えたきっかけは、3年生の時に挑戦したフィンランド留学。英語が好きだったこともあり、国の奨学金制度「トビタテ！留学JAPAN」に応募し、大教大初の合格者として、提携するオーポ・アカデミー大学で1年間、幼稚園教育を学びました。海外で刺激を受け、多くの友人を得た経験から、将来の選択肢を広げてくれる英語を中高生に教えるようになりました。大教大は大学院でも教員免許が取れたり、海外の提携校が多かったり、学内制度が充実しています。学生をやりたい夢へ導いてくれる大学です。



オープンキャンパス

各種イベントで大学の魅力、学生の魅力を体感！
大教大生に直接質問ができるオープンキャンパスは例年大盛況です。

日時 7/29(土)・30(日) 10:00～16:30

場所 柏原キャンパス 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1



2017 国公立大学 進学のすすめ BUILD YOUR FUTURE

次世代の教育者を生む 「学びの架け橋」



大阪教育大学

Osaka Kyoiku
University

英語の楽しさ伝える
准教授の出前授業

Let me go over today's
agenda. The first topic
is PPAP!

今年の月中旬、大阪市天王寺区にある府立夕陽丘高校のヴィオラホール。大阪教育大学・箱崎雄子准教授による英語の講義が始まりた。ジャズボーカリストの経験が

歌ったり手拍子を打ったり。箱崎准教授は、英語のフレーズを音楽に乗せた学習法「チャンツ」を使いながら、文中のどの語を強く読むかを示す「文強勢」

業の一環だ。

歌ったり手拍子を打ったり。
「ピコ太郎の曲は、裏拍」を上手に使って、英語らしいリズムになっています。これが世界ではやった理由だと思います

英語音声学の専門的内容にもかかわらず、快活な語り口で、生徒たちの理解を深めていく。45分の講義が終わると、みな、英語で「楽しく学べた」と口々に話した。「高校生でも飽きないよう丁

夫しました。文強勢やリズムを学ぶことは、スピーチング力だけでなくリスニング力の向上にもつながります」と、箱崎准教授は言う。講義の後、夕陽丘高校の教員たちの間では、「これから英語の授業の冒頭で、一分間の音読みを取り入れたらどうか」などの意見が交わされた。

同大は、戦前から教員養成において高い評価を得てきた歴史を持った。前述の出前授業のほかに、キャンバス体験ツアーや、作文コンクールなど、加盟校とさまざまな交流プログラムを開催している。

「これまで高校教育と大学の

学びには距離があり、とくに教員志望の高校生は、大学との接点がほとんどありませんでした。交流プログラムを通して、「教員になること」を具体的に

学校現場の要請に実践力を育てる
応える組織改革



栗林澄夫 学長

President's
Voice
学長の声



大阪府教育長を4年務めた経験を持つ中西正人理事

大阪教育大学の歩みは、1874年設立の教員伝習所に始まります。以来、140年にわたり、教員養成を中心とした教育によって、教育界や社会に貢献する人材が数多く輩出しました。メインキャンパスは、自然豊かな大阪府柏原市の金剛生駒紀泉国定公園内にあり、その面積は、66万平方メートルと広大。西日本最大級の教員養成大学として、充実した教育体制を整えています。

本学は、長い歴史のなかで教育現場の人材が数多く輩出しました。

大阪教育大学の歩みは、1874年設立の教員伝習所に始まります。以来、140年にわたり、教員養成を中心とした教育によって、教育界や社会に貢献する人材が数多く輩出しました。メインキャンパスは、自然豊かな大阪府柏原市の金剛生駒紀泉国定公園内にあり、その面積は、66万平方メートルと広大。西日本最大級の教員養成大学として、充実した教育体制を整えています。

大阪府教育長を4年務めた経験を持つ中西正人理事

大阪府教育長を4年務めた経験を持つ中西正人理事

大阪府教育長を4年務めた経験を持つ中西正人理事

大阪府教育長を4年務めた経験を持つ中西正人理事

大阪府教育長を4年務めた経験を持つ中西正人理事

大阪府教育長を4年務めた経験を持つ中西正人理事

大阪府教育長を4年務めた経験を持つ中西正人理事